M広 報 室 か

5

クォンタムジャンプ(大跳躍)と途上国開

が早いということには驚きです。 も通っていないような地 00% スマートフォン!)。 アジアやアフリカの農村に携帯電話が急速に広がっ 携帯電話の普及率がこの2年間で10%からほぼ これらの農村は道路状況も劣悪で、 になる見込みだといいます 電気が来るより携帯電話が来る方 私が赴任していたミャンマー ĺ かも、 電気も水道 ほとんど

話の普及の方が貧困削減効果は高いかもしれません。 たちが取り組んできたどの開発援助の手法より、 なります。 で売られているか、 で卸売人に買いたたかれていた農作物が市場では 向上するかもしれな にアクセスできれば、 会の在り トはどこかなどの情報が、農家の手元にも届くように 農家が携帯電話を持つとどうなるでしょうか。 このことは、 方を劇的に変えます。 肥料や農機を最も安く手に入れるル 農家の所得向上のみならず農村 乳幼児死亡率が減少 ひょっとすると、 例えば、 医療や教育情 これまで私 識字率 携

本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問を お寄せください。

スにも大きく作用することがあるのです

域では、 がりを助

(術革新に伴う変化が劇的なだけに、

マイナ

解決に〝大跳躍〞が期待できるならば素晴らしいことです

CTの

発達は所得格差の増大をもたらし

長する面もあります。

特に開発が遅れている

過激思想の

、技術革新には

*光、だけではなく、陰、もあります

(quantum jump) と呼ぶそうです。

、飛び

越えて進歩することを、

クォンタムジャンプ

開発途上国の問題

このように、

技術革新によって従来の発展過程を大き

求められます。

影響に対 今回の特集では

する配慮も私たちの重要な仕事です。

そこに

に焦点を当てましたが、

、大跳躍、

はなく、

人々に寄り添う地道な取り組

みが

JーCA広報室長

田中雅



添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対す るご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・ 電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の 上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処 理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。 当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切:2017年2月15日

Eメール: jica@idj.co.jp

FAX:03-3221-5584(『mundi』編集部宛)

- ① パラグアイの刺しゅう
- ② 書籍『愛と信念の言葉』(p37参照)
- ③ 書籍『キューバ音楽を歩く旅』(p37参照)



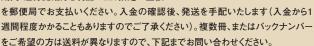




本誌をご希望の場合は 下記方法で お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いた だく形で送付いたします。巻末の払込取扱 票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付 期間・送付開始月を明記の上、指定の金額



申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F

TEL 03-3221-5583 FAX 03-3221-5584 order@idj.co.jp

次号予告(2017年2月1日発行予定)

世界の多くの子どもたちが、体の成長や脳の発達を妨げる発育阻害に悩 まされています。その原因と考えられているのが、胎児期から2歳の誕生 日までの"1000日"における栄養不足。次号は、国際的な課題として注 目が高まっている栄養改善の取り組みを紹介します。

JANUARY 2017 No.40

編集·発行/独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency: JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル TEL: 03-5226-9781 FAX: 03-5226-6396 URL: http://www.jica.go.jp/

バックナンバーはJICAホームページ(http://www.jica.go.jp/publication/mundi)でご覧いただけます。 本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。